

# 令和元年度事業報告

## I 概要

岡山県内の雇用情勢は、有効求人倍率が令和2年1月に1.91倍（全国1.49倍）となりましたが、年度当初から2倍を超えて推移しており、求人が求職を大幅に上回っている状況が継続しています。

このような状況下、当シルバー人材センターにおきましては、会員及び役職員がシルバー事業の推進に努めてまいりました。

令和元年度の主な事業実績の内、会員数につきましては、第六次中期計画の令和元年度目標値1,537名を目指し、積極的な会員勧誘活動を展開した結果、前年度に比べて51名の増加となりました。

また、受注件数の増加を目指し、就業機会創出員による企業・家庭への訪問、就業開拓に加え、役職員による街頭キャンペーン、イベントでの普及啓発活動を行いました。個人・家庭の減少が影響し、全体的に微減となりました。

契約金額につきましては、請負・委任については、すべての種別で増加となり、人材派遣については、新たな開拓等により契約件数、契約金額とも、前年度の1.2倍程度となり、契約金総額としては増加に転じました。

## II 事業実績の概要

区 分	令和元年度	平成30年度	前年度対比(%)	
会 員 数 (人)	1,529	1,478	103.5	
就業人員 (人)	1,315	1,325	99.2	
就業率 (%)	86.0	89.6	96.0	
請負・委任	就業延人員人)	122,038	123,967	98.4
	受注件数 (件)	12,407	12,574	98.7
	公 共	280	268	104.5
	企業等	1,195	1,183	101.0
	個人・家庭	10,929	11,121	98.3
	独自事業	3	2	150.0
	契約金額 (円)	498,377,615	487,085,613	102.3
	公 共	184,672,868	177,888,395	103.8
	企業等	122,208,350	119,866,194	102.0
	個人・家庭	190,273,680	188,171,774	101.1
	独自事業	1,222,717	1,159,250	105.5
	配分金 (円)	413,870,174	403,781,159	102.5

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度対比(%)
人 材 派 遣	登録会員（人）	177	165	107.3
	就業実人員（人）	196	168	116.7
	契約件数（件）	(公共)6(民間)148	(公共)5(民間)123	120.3
	契約金額（円）	97,179,740	79,422,675	122.4
	支払賃金（円）	74,798,685	61,522,167	121.6
	拠点委託費（円）	14,263,615	11,821,068	120.7
契約金総額		595,557,355	566,508,288	105.1

### III 事業の実施状況

#### 1 シルバー人材センター事業の普及啓発活動

シルバー事業の理念を地域に広く周知し、事業の発展・拡大を図るため、あらゆる機会をとらえて普及啓発活動を実施しました。

##### (1) 市広報や報道機関を活用した普及啓発

市の広報紙の活用や報道機関への情報提供等による普及啓発活動を実施し、シルバー事業のPRに努めました。

##### (2) ホームページ等を活用した普及啓発

当センターのホームページ、デジタルサイネージによる画像等の配信、路線バスの車両広告等により事業内容を分かりやすく情報提供するよう努めました。

##### (3) 街頭キャンペーン

10月に開拓委員と役職員19名が市内笹沖の「ゆめタウン倉敷」及び玉島の「マルナカ新倉敷店」において、シルバー人材センターののぼり旗を立て、シルバー事業をPRするためにリーフレットやポケットティッシュを約1,650人の市民に配布しました。

##### (4) 事業拡大キャンペーン

1月に倉敷市役所水島支所1階展示ホールで「手作りの店」を出店するとともに、シルバー事業紹介パネルの展示等による普及啓発活動を実施しました。

##### (5) 地域イベントへの参加

女性対策委員会を中心に、「いきいきふれあいフェスティバル」(10月)、「スポーツフェスティバル」(10月)、「JFE西日本フェスタ in くらしき」(11月)に参加し、会員手づくりの手芸品、せっけんなどを販売するとともに、会場ではリーフレットやポケットティッシュを配布しました。

##### (6) お仕事紹介フェアへの参加

「アクティブシニアフェア2019」(4月)、「シニアのための就職相談会」(12月)、「アクティブシニア生涯現役生活応援セミナー」(2月)のイベントに参加し、シルバー事業のPRに努めました。

##### (7) 「会員手づくりの店」の運営

女性会員による手づくりの袋物、人形、マフラー、ベスト、干支ストラップ、せっけん等を展示販売し、多くの市民に好評でした。

#### 2 会員の増強

原則として毎月（1・2月を除く）第2水曜日に入会説明会、第3水曜日に入会登録会を本部及び船穂連絡所で実施しました。

上記以外に、玉島市民交流センター、児島市民交流センター、倉敷市連島憩の家及び倉敷市水島支所で入会説明会及び入会登録会を実施しました。

入会説明会には270名の参加者があり、その内227名の新規入会がありましたが、病気、加齢等による退会者も176名あり、会員数は、前年度より51名増の1,529名となりました。

### 3 就業機会の確保と拡大

#### (1) 就業開拓

会員の多様な就業ニーズに応えるため、また、一人でも多くの会員が就業の機会を得られるよう、各地区に配置した就業機会創出員や地域班長等が、事業所及び一般家庭を訪問し、シルバー事業のPRを行うなど受注の拡大に努めました。

令和元年度就業機会創出員による家庭への活動状況（5月～2月）

地区	創出員数	就業日数	就業時間	訪問件数	面接件数
倉敷	4名	234日	1,170時間	13,988件	4,181件
水島	2名	32日	160時間	1,023件	539件
児島	2名	88日	440時間	4,760件	1,709件
玉島	2名	107日	535時間	5,001件	1,180件
真備	1名	13日	65時間	558件	114件
船穂	1名	40日	200時間	2,657件	703件
計	12名	514日	2,570時間	27,987件	8,426件

令和元年度就業機会創出員による事業所への活動状況（5月～2月）

地区	創出員数	就業日数	就業時間	訪問件数	面接件数
倉敷	4名	274日	1,370時間	3,069件	2,870件
水島	2名	21日	105時間	145件	144件
児島	2名	48日	240時間	640件	583件
玉島	2名	69日	345時間	675件	654件
真備	1名	26日	130時間	181件	181件
船穂	1名	13日	65時間	155件	155件
計	12名	451日	2,255時間	4,865件	4,587件

また、開拓委員と職員で編成した6班が、11月から12月にかけて延べ14日間で市内の事業所112箇所を訪問し、シルバーのカレンダーやリーフレット

などを持参して、シルバー会員の継続就業と新たな受注の拡大に努めました。

さらに、今後の高齢社会の進展に対応して創設した「シルバーレンジャー隊」は、現在86名の会員が登録し、高齢者や一人世帯の日常生活を機動的にサポートするなど、就業機会の拡大に努めています。

## (2) 講習会等

発注者のニーズに応えられるよう、「草刈講習会」や「剪定会員養成講座」、「調理講習会」等を実施し、会員の技能習得と知識の向上に努めました。

「剪定会員養成講座」には、41名が受講し、5名が剪定会員として合格しました。

また、発注者への、より一層、親切・丁寧な対応を図るための自己啓発講座として、「認知症予防講座」、「接遇・マナー講座」、「アンガーマネジメント講座」、「朗読講座」、「手話講座」を開催しました。

### 研修会、講習会等の実施状況

講座名	回数 (回)	実人員 (人)	備考
草刈講習会	2	30	
剪定リーダー講習会	1	12	
剪定会員養成講座(10日間/回)	2	41	合格5名
初心者剪定講習会	1	12	
チェーンソー講習会	2	16	
チェーンソー講習会(補講)	2	26	
認知症予防講座(笑いヨガ)	7	25	
アンガーマネジメント講座	4	56	
接遇・マナー講座	3	42	
生活支援訪問サービス従事者研修(2回)	2	45	修了者33名
保育サポーター養成講座	1	23	修了者21名
認知症サポーター養成講座	1	5	
運転適性検査(リフレッシュ講習)	3	14	
調理講習会	1	22	
いきいき美容講座	1	12	
おいしいお茶の入れ方講習	1	21	
健康講座	1	13	
朗読講座	3	14	

手話講座	2	24	
網戸の張替え講座	1	7	
年賀状筆耕講習会	1	10	
指先を使い介護予防講習会	1	10	
ドコモスマホ講座	2	24	
襖会員養成講座	1	9	

#### 4 安全・適正就業の推進

会員の就業中又は就業途上での事故防止と適正な就業を図るため、安全・適正就業委員会を中心に組織的な安全・適正就業に取り組みました。

##### (1) 安全就業

事故防止を最優先課題として、「安全ニュース」を年2回（7月・1月）発行し、事故の予防対策や発生情報を掲載し、会員一人ひとりの安全への自覚を喚起しました。

また、安全・適正就業委員と安全推進員による就業現場の安全パトロールを年間103箇所を実施し、現場での注意と指導を行いました。

##### 令和元年度安全パトロール実施状況

	実施期間	実施箇所数	実施延日数	実施延委員数
本部・船穂連絡所	8/19～3/23	55箇所	25日	50名
真備支所	8/22～2/6	48箇所	7日	14名
計	8/19～3/23	103箇所	32日	64名

次に、事故防止を目的に「草刈講習会」を5月に市内2カ所で開催し、30名が参加しました。

##### 事故発生件数(請負・保険適用)

年度	傷害	損害賠償	計
平成30年度	6件	0件	6件
令和元年度	13件	4件	17件

##### 事故発生件数(人材派遣・労災保険適用)

年度	通勤災害	業務災害	計
平成30年度	0件	0件	0件
令和元年度	1件	2件	3件

今後とも会員一人ひとりが「安全就業基準」を守り、「事故ゼロ」に繋がるよう引き続き更なる安全意識の高揚に努めます。

## (2) 適正就業

シルバー事業本来の適正で適切な就業を行うため、「就業の基準に関する要綱」に基づき、放置自転車等街頭指導、駐輪場や公共的就業場所での長期継続就業の解消を図るとともに、ローテーション就業の推進に努めました。

また、適正就業の徹底を図るため、厚生労働省等作成の「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に基づき、役職員、発注者及び会員に対し、指導等を行いました。

## 5 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の促進

会員の多様な働き方の選択肢と就業機会の拡大を図るため、企業等において社員との混在就業や指揮命令下での就業が可能な「労働者派遣事業」を推進しました。その結果、契約件数は26件、契約金額は1,775万円余の増となりました。

## 6 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の促進

国の補助事業として、サービス業等の人手不足分野や介護・育児等の現役世代を支える分野での就業機会の開拓及びマッチングを図り、高齢者の活用を推進することにより、地域の企業活動や経済・社会の活性化を図りました。

## 7 子育てママと高齢者等の生活介護支援事業の実施

介護施設での手芸の講師、調理、寝たきり高齢者や障がい者への話し相手などの福祉サービスが31件、家事援助サービスが469件、育児支援サービスが2件の合計502件の支援を行いました。

また、社会福祉協議会等の福祉団体による生活支援サービス事業者間連絡会議に出席し、情報交換と連携を図りました。

さらに、会員の知識・技術と就業意欲の向上を図るため、調理講習会を1回実施し、22名が受講、保育サポーター養成講座を1回実施し、23名が受講し21名が修了、生活支援訪問サービス従事者研修を2回実施し、45名が受講し33名が修了しました。

## 8 有料職業紹介事業の実施

有料職業紹介事業の要請はなく、実施はありません。

## 9 ボランティア活動と地域貢献

シルバー事業の活動基盤となる地域社会への貢献の一環として、会員有志の「燦燦会」や「銀の会」による施設訪問などのボランティア活動を実施しました。

また、女性対策委員会及び「ひまわり会」の活動収益金で、ソファを社会福祉法人幸風会シルバーセンター後楽に寄贈しました。